

岡山後楽園能舞台復元60周年記念事業
岡山後楽園・林原美術館・野崎家塩業歴史館連携展示

野崎家の扇と能面



衣笠豪谷 芦雁図 明治時代



花丸図中啓 江戸時代

日本の発明となる扇は木簡をつないだ檜扇や紙張りの扇として生まれました。実用のみならず、特殊な形体に独特な構図で施された扇絵は、鑑賞の道具にも供されます。竹骨に折りたたまれた紙の張られた扇は夏扇（なつおうぎ）とも言いますが、野崎家に伝わる扇より、夏をあおぐ美を提供したくご紹介いたします。

また、このたび岡山後楽園能舞台復元60周年を記念し、岡山後楽園・林原美術館とともに能面等の能楽資料を協力展示いたします。



能面 セイエン 江戸時代

- 日時…平成30年6月28日～9月9日
- 場所…国指定重要文化財 旧野崎家住宅
- 住所…岡山県倉敷市児島味野1-11-19
- 開館時間…午前9時00分～午後5時00分（最終入館受付は午後4時30分）
- 休館日…毎週月曜日 但し7月16日（月）は開館、翌17日（火）は休館
- 入館料…大人500円 小中学生300円 但し土日祝日は高校生まで無料
- 問合せ先…086-472-2001